

## 「第 39 回雲南懇話会」開催のご案内

山旅、環境変動、黎明 / 夢・好奇心—

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第 39 回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004 年 12 月に発足、今年で 12 年目となります。懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」&「Study Tour」で構成されます。2016 年 6 月以降、雲南懇話会主催、京都大学ヒマラヤ研究ユニット& AACK 共催となりました。

記

1. 日 時； 2016 年 12 月 10 日（土）12 時 45 分～17 時 30 分。茶話会；17 時 30 分～18 時 40 分。
2. 場 所； JICA 市ヶ谷ビル（旧国際協力総合研修所）国際会議場。茶話会は国際会議場横の会議室で行います。  
<http://jica-ri.jica.go.jp/ja/about/access.html> JR 中央線・総武線「市ヶ谷駅」下車。
3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

- ① 「ヒマラヤから沙漠へ」 — K2 登頂から人間の営みを訪ねて —  
フォトグラファー、東海大学山岳部 OG 小松 由佳
- ② トピック「日本のライチョウを取り巻く現状と課題」 —気候変動とライチョウの生息環境—  
長野県環境保全研究所 主任研究員（鳥類生態担当） 堀田 昌伸
- ③ 「中国の水資源について」 —節水への取り組み—  
国土交通省 水管理・国土保全局 総合水資源管理戦略室長 竹 島 睦
- ④ 「栽培ソバの野生祖先種を求めて」 —中国雲南省三江併流地域での現地調査—  
京都大学 名誉教授（栽培植物起源学分野） 大西 近江
- ⑤ 「ミャンマーの体制転換と私の農村研究の 30 年」  
東京大学 東洋文化研究所 教授 高橋 昭雄

4. 懇話会参加費用； 一人 2,500 円。 但し、学生・院生は無料。  
茶話会参加費用； 一人 1,500 円。 学生・院生は 500 円。
5. 参加申込； 前田栄三 e3maeda\*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi\*gmail.com まで。  
(SPAM メール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。)

以 上

ご参考； 懇話会では自然科学・社会科学を問わず交流を進めています。この為、対象地域は雲南・チベット地域を中心にタイ、ラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、インド、ブータン、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、内モンゴル自治区、モンゴルなどに及びます。近年、シルクロードを西へ更に西へ、西域から中央アジアのキルギス、カザフスタン、タジキスタン、ウズベキスタンに及んでいます。京都大学ヒマラヤ研究ユニット：[http://www.kyoto-bhutan.org/ja/news/139\\_2016-02-15.html](http://www.kyoto-bhutan.org/ja/news/139_2016-02-15.html) を参照下さい。